

3 スポーツ・公園系施設

スポーツ・公園系施設は、市民の皆さんがスポーツやレクリエーションなどを楽しんでいただく場所です。スポーツを目的として単独で設置されている施設や、都市公園内にスポーツ施設が設けられているものなど、様々な形態が存在しています。この種の施設は、必ずしも建物を必要としないものもありますが、ここでは一定規模の建物があるものを対象にしています。表 4-3-1 にスポーツ・公園系施設の一覧を示します。

表 4-3-1：スポーツ・公園系施設一覧

施設名称	棟数	建築年	延床面積	地区
総合体育館	1	昭和 57 年	6,221 m ²	南
武道館	1	昭和 51 年	932 m ²	南
溝沼子どもプール	5	昭和 63 年	462 m ²	南
滝の根テニスコート	1	平成 4 年	29.7 m ²	南
内間木公園	1	平成 11 年	480 m ²	内間木
青葉台公園	6	昭和 56 年	819 m ²	南
朝霞中央公園	8	昭和 57 年	2,245 m ²	南
北朝霞公園	3	平成 3 年	27 m ²	北
北割公園	1	平成 17 年	14 m ²	北
浜崎公園	1	平成 22 年	17 m ²	北
西久保公園	1	平成 21 年	17 m ²	西
弁財公園	2	平成 3 年	21 m ²	西
南割公園	1	平成 19 年	17 m ²	西
城山公園	2	平成 5 年	27 m ²	東
越戸公園	1	平成 8 年	10 m ²	南
上の原公園	1	平成 2 年	5 m ²	南
泉水公園	1	平成 18 年	9 m ²	西
滝の根公園	2	昭和 63 年	25 m ²	南
島の上公園	1	平成元年	22 m ²	西
水久保公園	2	平成 2 年	124 m ²	東
北浦公園	1	平成 16 年	10 m ²	南
中道公園	1	平成 12 年	16 m ²	南
広沢公園	1	平成 14 年	10 m ²	南

(表 4-3-1 続き)

南の風公園	1	平成 5 年	23 m ²	南
いずみ公園	1	平成 14 年	8 m ²	西
あけぼの公園	1	平成 16 年	10 m ²	東
柗塚古墳歴史広場	1	平成 16 年	12 m ²	東
三原公園	1	平成 20 年	7 m ²	西
宮戸ハケタ公園	1	平成 20 年	11 m ²	北
根岸台自然公園	1	平成 21 年	23 m ²	東
湧水代官水	1	平成 24 年	14 m ²	東
新高橋ふれあい広場	1	平成 18 年	11 m ²	南

注記：建築年は最も古い棟のものを示しています。

延床面積は、端数処理の都合で合計がほかの表と一致しない場合があります。

○建築年別延床面積

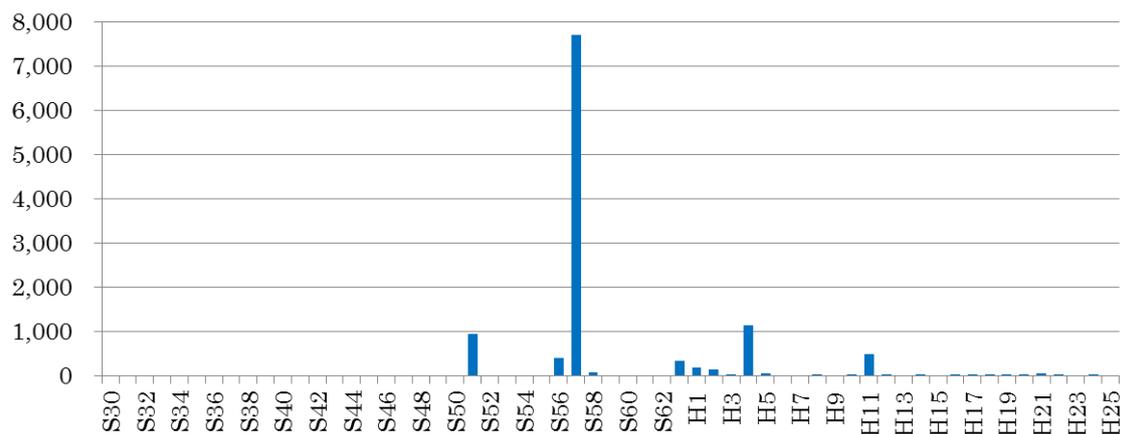


図 4-3-1：スポーツ・公園系施設 建築年別延床面積 (単位：m²)

スポーツ・公園系施設は、朝霞中央公園の陸上競技場・野球場や青葉台公園、総合体育館など、昭和 56～57 年頃にかけて基地跡地に集中的に整備された施設が多くを占めています。これらは築年数が 30 年を超えており、大規模改修が必要な時期にさしかかっています。なお、旧耐震基準で耐震強度が不足している建物は、武道館のみです。

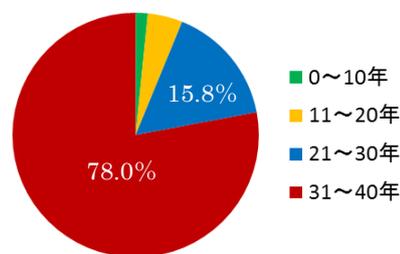


図 4-3-2：スポーツ・公園系施設 築年数別床面積割合

○利用人数の推移

スポーツ・公園系施設の年間利用者数の推移を図 4-3-3 に示します。利用者数は年度単位で増減がみられます。

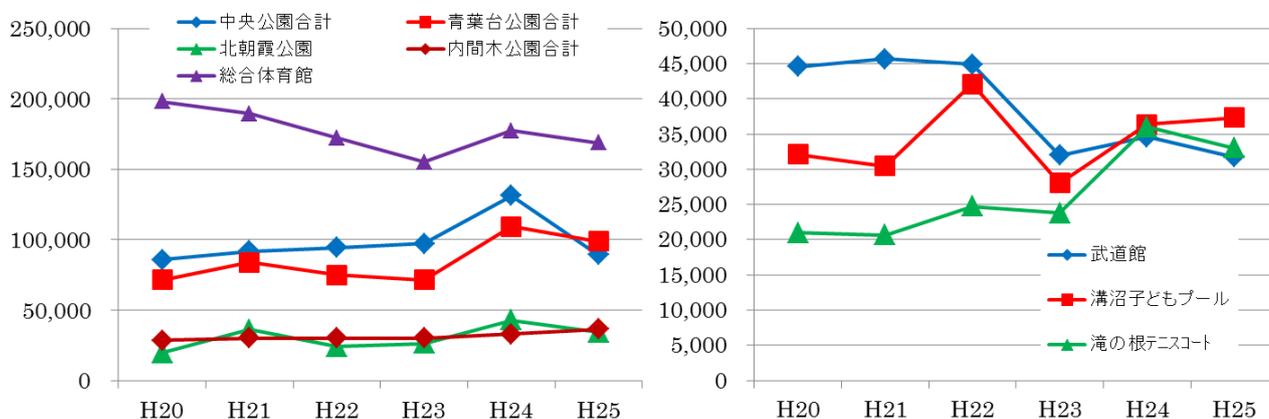


図 4-3-3：スポーツ・公園系施設の年間利用者数の推移 (単位：人)

○維持費用の比較

施設の維持費用の内訳を図 4-3-4 に示します。他の施設に比べて、建物管理費の割合が高い傾向にあります。なお、この費用には、指定管理料の人件費相当分は含んでいません。

次に、各施設ごとの維持費用を図 4-3-5 に、利用者 1 人あたりの維持費用を図 4-3-6 に、それぞれ示します。

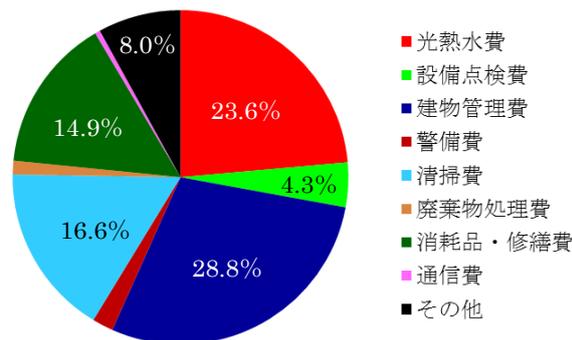


図 4-3-4：維持費用の性質別内訳

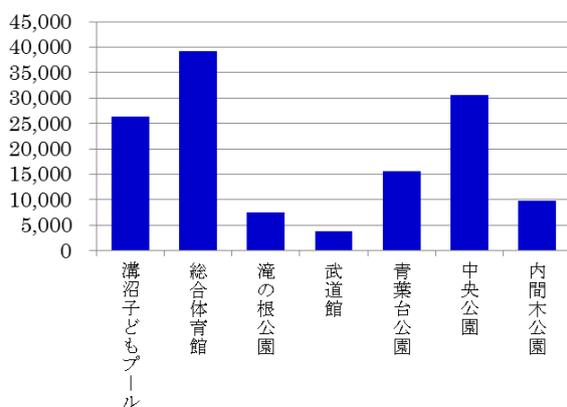


図 4-3-5：各施設ごとの維持費用比較 (単位：千円)

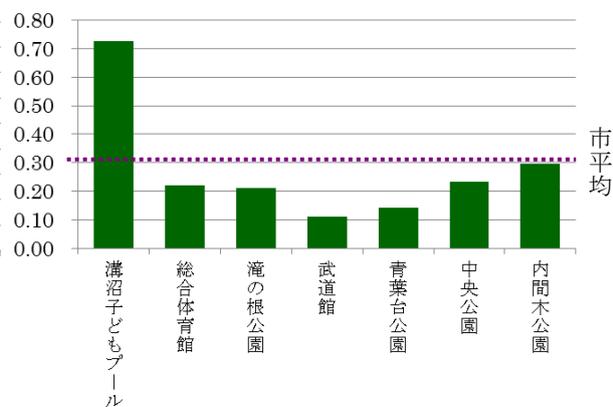


図 4-3-6：利用者 1 人あたりの維持費用比較 (単位：千円)

○全体の課題

建物については、昭和 56～57 年頃に、朝霞中央公園、青葉台公園、総合体育館などが集中的に整備されており、これらが延床面積の多くを占めています。これらの施設は、築年数は 30 年を超えており、老朽化の傾向がみられ、大規模改修工事が必要な時期にさしかかっているものと考えられます。また、武道館については、耐震強度が不足した状態になっており、何らかの対策が必要です。

利用者数は、年度ごとの増減はあるものの、現時点では概ね横ばいに推移しています。また、体育館の機能としては、ここに示した施設のほかに小・中学校の体育館を一部時間帯や一部曜日に地域に開放しており、実質的に体育館機能を補完しています。

○位置図

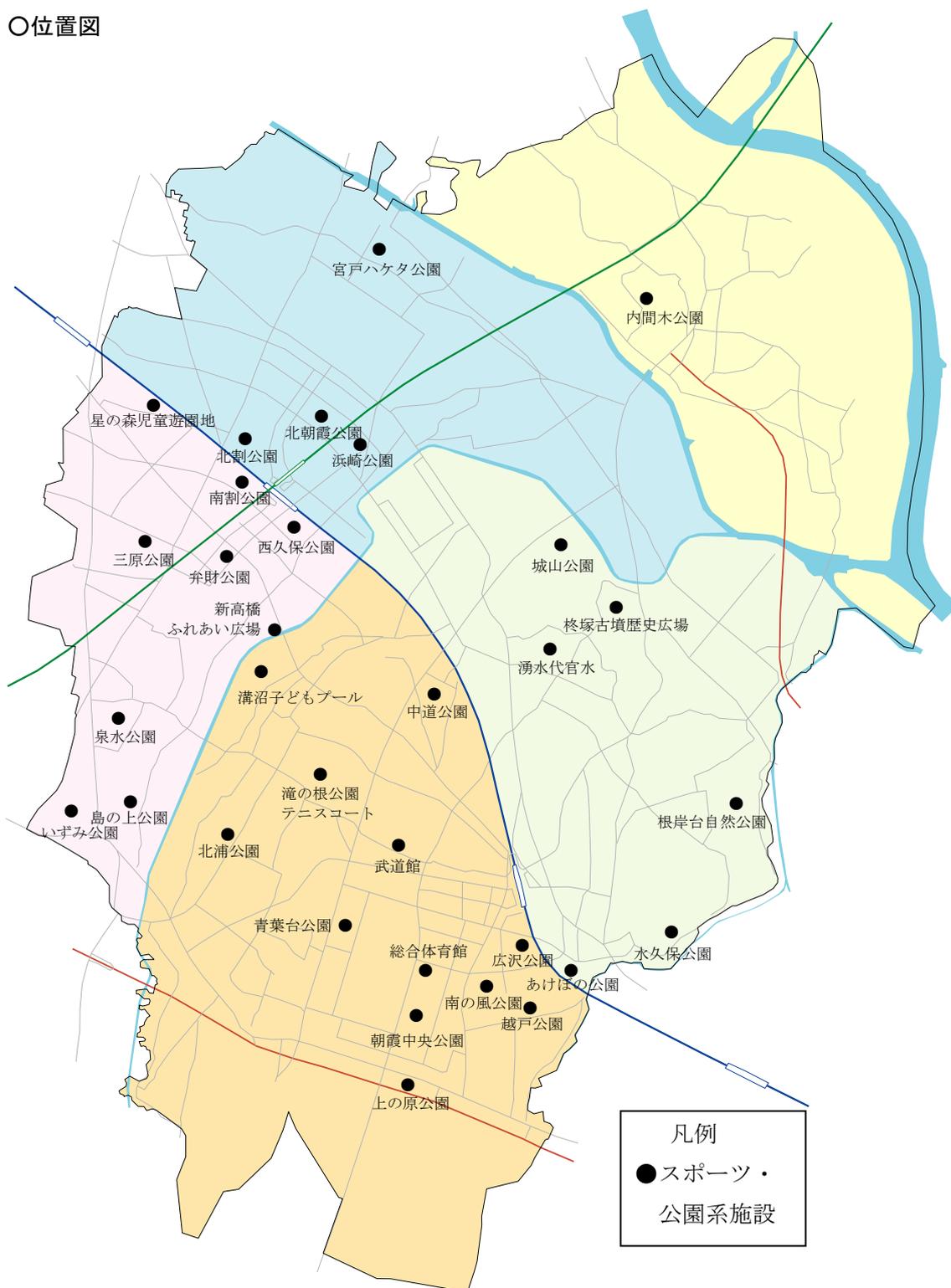


図 4-3-7 : スポーツ・公園系施設の位置図

○各施設の現況

総合体育館					
所在地	青葉台 1-8-1				
施設所管課	生涯学習・スポーツ課				
建物	建物概要	鉄筋コンクリート（RC）造 地上 2 階、地下なし			
	延床面積	6,221.05 ㎡			
	建築年	昭和 57（1982）年			
	耐震性能	新耐震基準の建物です。			
施設の概要	市の体育館として単独で設置されています。				
指定管理者	公益財団法人 朝霞市文化・スポーツ振興公社				
設備など	駐車場 82 台、駐輪場あり				
主なサービス	メインアリーナ、トレーニングルームなどの貸出、各種大会の開催				
施設維持費用 (年間)	光熱水費	9,014 千円	設備点検費	1,768 千円	
	建物管理費	16,725 千円	警備費	278 千円	
	清掃費	7,176 千円	廃棄物処理費	172 千円	
	消耗品・修繕費	3,647 千円	通信費	288 千円	
	その他	177 千円	合計	39,245 千円	
主な施設の 利用状況	メインアリーナ (1 階)	80.7% 72,137 人	サブアリーナ(1 階)	88.9% 41,424 人	
	会議室 (1 階)	27.0% 10,956 人	トレーニングルーム (1 階)	100% 41,865 人	
	ランニングコース (2 階)		医務室 (1 階)		
	注記：右方の数字は上から利用率、年間利用人数を示しています。				

武道館				
所在地		本町 1-12-3		
施設所管課		生涯学習・スポーツ課		
建 物	建物概要	鉄筋コンクリート（RC）造 地上2階、地下なし		
	延床面積	932.00 m ²		
	建築年	昭和 51（1976）年		
	耐震性能	耐震診断（H21 年度）の結果、 耐震強度不足と判定されています。		
施設の概要		市の武道館として単独で設置されています。		
指定管理者		公益財団法人 朝霞市文化・スポーツ振興公社		
設備など		駐車場 18 台、駐輪場あり		
主なサービス		柔道場、剣道場、相撲場等の貸出		
施設維持費用 (年間)	光熱水費	1,142 千円	設備点検費	357 千円
	建物管理費	1,349 千円	警備費	65 千円
	清掃費	622 千円	廃棄物処理費	0 千円
	消耗品・修繕費	56 千円	通信費	60 千円
	その他	200 千円	合計	3,851 千円
主な部屋の 利用状況	柔道場（1階）	59.5% 13,799 人	剣道場（2階）	67.9% 16,491 人
	相撲場（屋外）	3.2% 1,090 人	師範更衣室 （1、2階）	
注記：右方の数字は上から利用率、年間利用人数を示しています。				

溝沼子どもプール				
所在地		大字溝沼 1033		
施設所管課		生涯学習・スポーツ課		
建物	建物概要	鉄筋コンクリート（RC）造 地上1階、地下なし		
	延床面積	462.36 m ²		
	建築年	昭和 63（1988）年		
施設の概要		市の子どもプールとして単独で設置されています。		
設備など		駐車場 90 台、駐輪場あり		
主なサービス		子ども（未就学児～小学生）専用プールの提供		
施設維持費用 （年間）	光熱水費	5,180 千円	設備点検費	1,004 千円
	建物管理費	13,356 千円	警備費	2,033 千円
	清掃費	0 千円	廃棄物処理費	0 千円
	消耗品・修繕費	4,758 千円	通信費	59 千円
	その他	0 千円	合計	26,390 千円
主な部屋		事務室（1階）		

内間木公園				
所在地		大字上内間木 518-3		
施設所管課		生涯学習・スポーツ課 みどり公園課		
建 物	建物概要	木造（W）造 地上1階、地下なし		
	延床面積	479.83 m ²		
	建築年	平成11（1999）年		
	耐震性能	新耐震基準の建物です。		
施設の概要		市の弓道場及び公園事務室として単独で設置されています。		
指定管理者		公益財団法人 朝霞市文化・スポーツ振興公社		
設備など		駐車場 41 台、駐輪場あり		
主なサービス		弓道場、ソフトボール場、テニスコートの貸出など		
施設維持費用 (年間)	光熱水費	2,256 千円	設備点検費	627 千円
	建物管理費	143 千円	警備費	65 千円
	清掃費	39 千円	廃棄物処理費	496 千円
	消耗品・修繕費	2,115 千円	通信費	54 千円
	その他	3,993 千円	合計	9,788 千円
主な部屋	弓道場（1階）		事務室（1階）	
	給湯室（1階）		師範室（1階）	
	看的室（1階）			

青葉台公園（管理事務所・フィールドハウス）					
所在地	大字膝折 2-29				
施設所管課	生涯学習・スポーツ課 みどり公園課				
建物	建物概要	管理事務所：鉄筋 コンクリート（RC）造 2 階 フィールドハウス： 木（W）造 1 階			
	延床面積	819.28 m ² （全体の合計）			
	建築年	昭和 56（1981）年			
施設の概要	青葉台公園内の建物としては、管理事務所、テニスコートフィールドハウスやトイレ、倉庫などがあります。				
指定管理者	公益財団法人 朝霞市文化・スポーツ振興公社（テニスコート）				
設備など	駐車場 49 台、駐輪場あり				
主なサービス	テニスコートの貸出など				
施設維持費用 （年間）	光熱水費	3,779 千円	設備点検費	945 千円	
	建物管理費	0 千円	警備費	65 千円	
	清掃費	7,720 千円	廃棄物処理費	494 千円	
	消耗品・修繕費	2,085 千円	通信費	48 千円	
	その他	489 千円	合 計	15,625 千円	
主な部屋	事務室（1 階）		男女各更衣室（1 階）		

朝霞中央公園					
所在地	青葉台 1-9-1				
施設所管課	生涯学習・スポーツ課 みどり公園課				
建 物	建物概要	鉄筋コンクリート（RC）造 地上2階など			
	延床面積	2,245.26 m ²			
	建築年	昭和 57（1982）年			
施設の概要	市の総合公園として設置されています。施設内の主な建物としては、陸上競技場、野球場、トイレなどがあります。				
指定管理者	公益財団法人 朝霞市文化・スポーツ振興公社				
設備など	駐車場 53 台、駐輪場あり				
主なサービス	陸上競技場、野球場の貸出など				
施設維持費用 (年間)	光熱水費	9,847 千円	設備点検費	1,025 千円	
	建物管理費	0 千円	警備費	129 千円	
	清掃費	6,499 千円	廃棄物処理費	598 千円	
	消耗品・修繕費	6,635 千円	通信費	101 千円	
	その他	5,765 千円	合 計	30,599 千円	
主な部屋	事務室（1階）		応接室（1階）		
	審判員室（1階）		医務室（1階）		
	男女各更衣室（1階）		会議室（1階）		

4 産業系施設

産業系施設は、農業、商業、工業など市内で事業を営む皆さんの事業活動の振興を図るための施設です。部屋などを貸す機能が中心となっていますが、産業振興を目的とした、いわゆる商業利用が認められているのが特徴です。産業系施設の一覧を表 4-4-1 に示します。

表 4-4-1：産業系施設一覧

施設名称	棟数	建築年	延床面積	地区
産業文化センター	1	平成 11 年	2,880 m ²	北
浜崎農業交流センター	1	平成 9 年	157 m ²	北

注記：建築年は最も古い棟のものを示しています。

複合施設ではそれぞれの施設部分の床面積を表示しています。

延床面積は、端数処理の都合で合計がほかの表と一致しない場合があります。

○建築年別延床面積

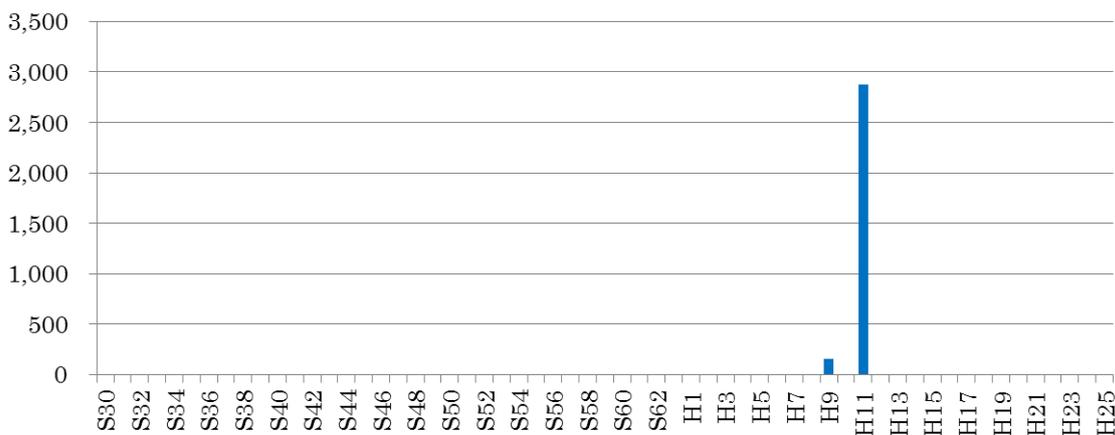


図 4-4-1：産業系施設 建築年別延床面積 (単位：m²)

産業系施設は、いずれも築年数 20 年以内の新耐震基準の建物で占められています。

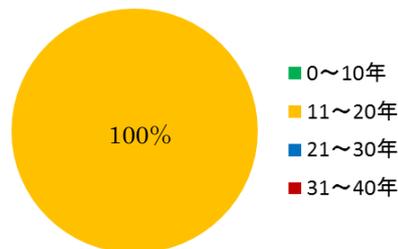


図 4-4-2：産業系施設
築年数別床面積割合

○利用人数の推移

産業系施設のうち、産業文化センターの年間利用者数の推移を図 4-4-3 に示します。年ごとの若干の変動はあるものの、概ね横ばいを保っています。

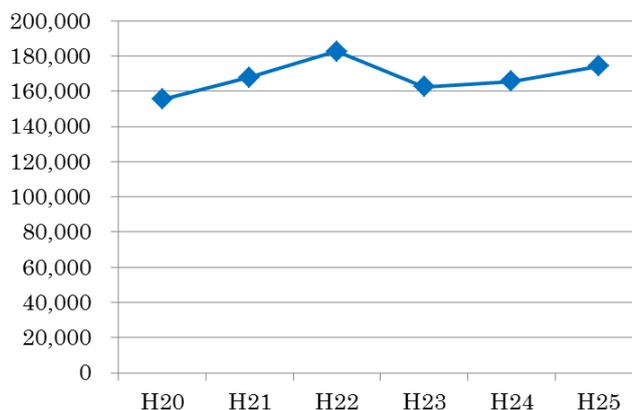


図 4-4-3：産業文化センターの年間利用者数の推移（単位：人）

○維持費用の比較

施設の維持費用の内訳を図 4-4-4 に示します。この費用には、指定管理料の人工費相当分は含まれていません。

各施設の維持費用比較を図 4-4-5 に、延床面積 1㎡あたりの維持費用の比較を図 4-4-6 に、それぞれ示します。

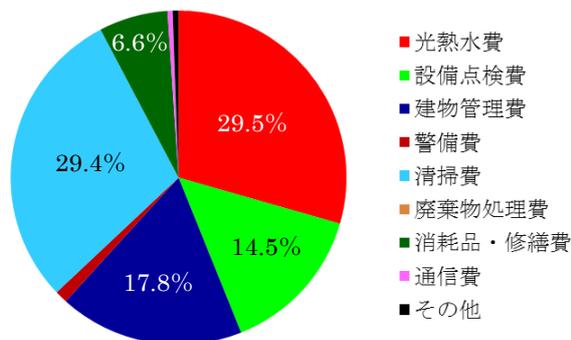


図 4-4-4：維持費用の性質別内訳

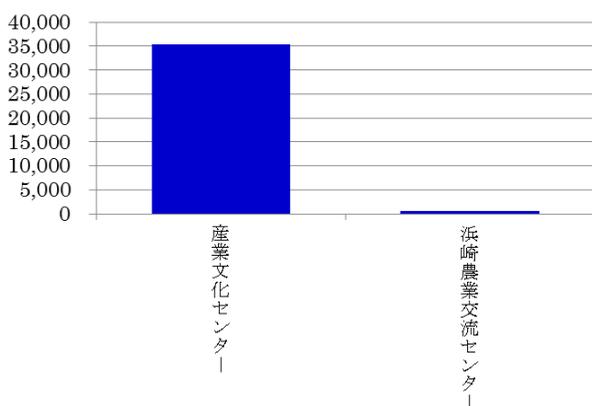


図 4-4-5：各施設ごとの維持費用比較
(単位：千円)

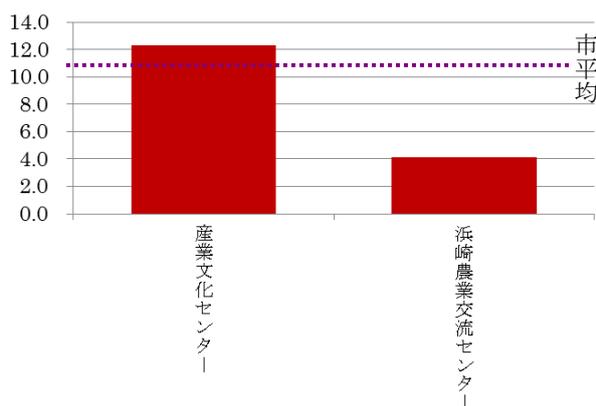


図 4-4-6：延床面積 1㎡あたりの維持費用比較
(単位：千円)

○全体の課題

建物については、いずれも築年数が浅く、現状では大きな課題はありません。

○位置図

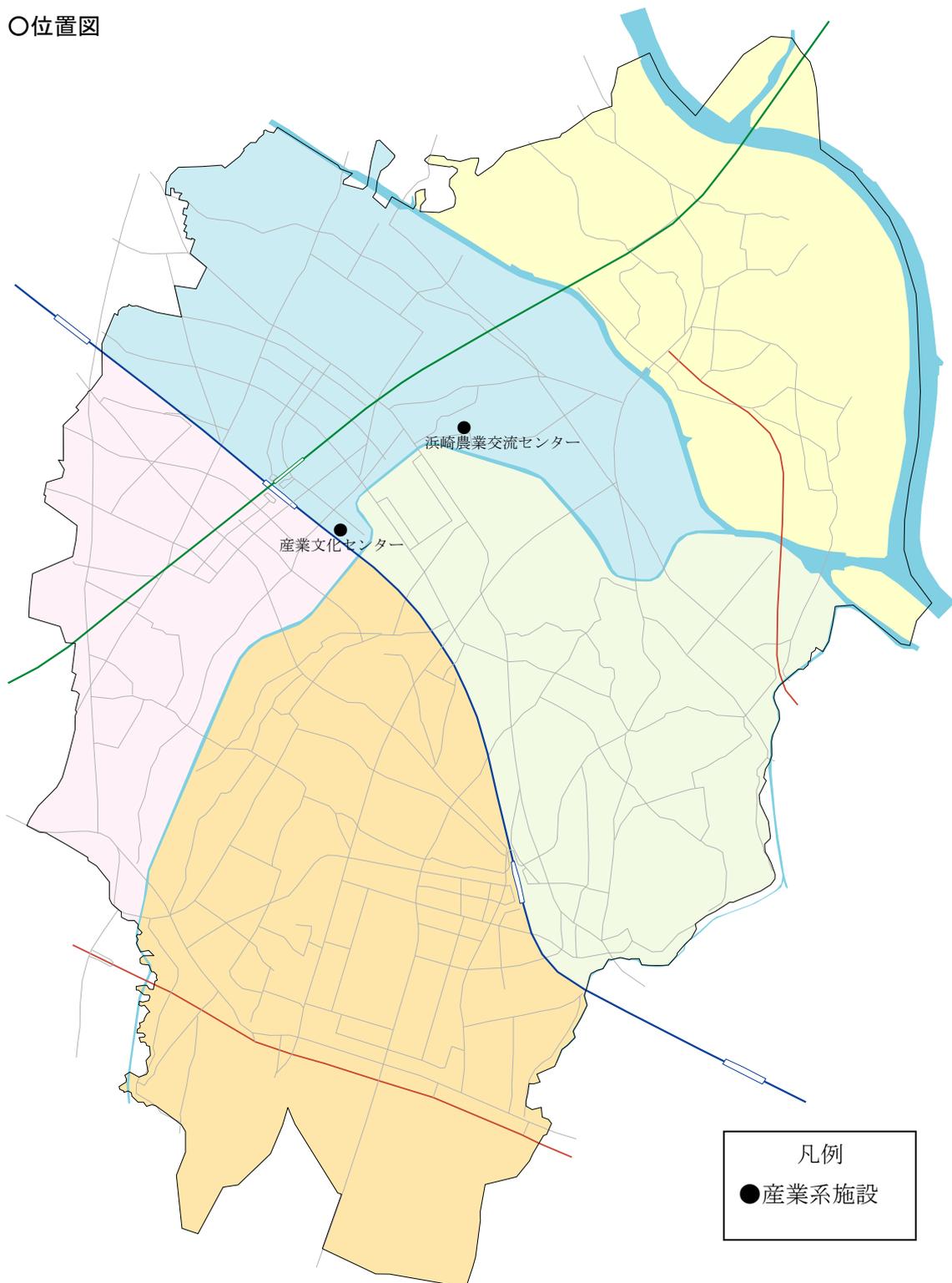


図 4-4-7 : 産業系施設の位置図

○各施設の現況

産業文化センター				
所在地	大字浜崎 669-1			
施設所管課	産業振興課			
建物	建物概要	鉄筋コンクリート（RC）造 地上4階、地下なし		
	延床面積	2,880.14 m ² （本施設部分）		
	建築年	平成11（1999）年		
	耐震性能	新耐震基準の建物です。		
施設の概要	市の産業文化センターとして設置され、建物内に事務室や会議室、ホール、舞台などがあるほか、図書館北朝霞分館が併設されています。			
指定管理者	朝霞市商工会			
設備など	駐車場 75 台、駐輪場あり、エレベータあり			
主なサービス	施設（部屋等）貸出、主催事業実施、ロビーの一般開放など			
施設維持費用 （年間）	光熱水費	10,166 千円	設備点検費	5,127 千円
	建物管理費	6,412 千円	警備費	438 千円
	清掃費	10,572 千円	廃棄物処理費	0 千円
	消耗品・修繕費	2,305 千円	通信費	138 千円
	その他	205 千円	合計	35,363 千円
主な部屋の 利用状況	ギャラリー（1階）	79.3% 69,708 人	研修室兼集会室(1) （2階）	62.8% 28,550 人
	研修室兼集会室(2) （2階）	67.8% 14,275 人	研修室兼集会室(3) （2階）	68.3% 19,025 人
	会議室（3階）	77.0% 8,589 人		
	多目的ホール （ホールのみ使用） （3階）	45.2% 12,958 人	多目的ホール （ホール・ステージ 使用）（3階）	23.2% 21,222 人
	注記：施設貸出対象の部屋は、上段が利用率、下段が年間利用人数です。			



浜崎農業交流センター				
所在地		大字浜崎 18-2		
施設所管課		産業振興課		
建物	建物概要	鉄骨 (S) 造 地上 1 階、地下なし		
	延床面積	156.51 m ²		
	建築年	平成 9 (1997) 年		
施設の概要		地場農産物の直売活動の拠点として、また市民と農業者の交流の場として、単独で設置されています。		
設備など		駐車場 10 台、駐輪場あり		
主なサービス		地場農産物の直売施設として貸し出し		
施設維持費用 (年間)	光熱水費	437 千円	設備点検費	84 千円
	建物管理費	0 千円	警備費	0 千円
	清掃費	0 千円	廃棄物処理費	0 千円
	消耗品・修繕費	81 千円	通信費	39 千円
	その他	0 千円	合計	641 千円
主な部屋		事務所 (1 階)		

